

紀中森林組合だより

2025 年 7 月

「安全第一」をモットーに、
「人と山を守る」をスローガンに

〒644-1122 日高郡日高川町高津尾 1115 番地
TEL 0738-54-0701 FAX 0738-54-0422
E-mail info@kichu-forest.com

第9回 紀中森林組合通常総代会

第9回 通常総代会開催

総代会資料は、各事業所に
備え付けています。



日高川議会議長
伊奈 禎胤 様



日高川町長
久留米 啓史様



日高振興局
農林水産部長
中西 一宏 様

岩永県議会議員
が、メッセージを
持参されました。

来賓の皆様

日高川町長 久留米 啓史様
日高川町議会議長 伊奈 禎胤様
日高振興局農林水産振興部長 堀口 晴生様
森林整備センター和歌山水源林整備事務所 中西 一宏様
日高振興局農林水産振興部長 石垣 浩司様
日高川町林業振興課長 青木 一高様
日高川町企画産業課長 山下 貴史様
印南町企画産業課長 平田 雅則様

6月21日、日高川交流センターで、第9回通常総代会を開催しました。本人出席65名、書面議決書97名、合わせて162名の出席でした。

議案第一号から附帯議決まで慎重に審議し、すべての議案が原案のとおり可決承認されました。柏木組合長が開会宣言をおこない、続く開会あいさつで、出席された総代のみなさんへの御礼と来賓への謝辞を述べた後、この1年間の特徴的な事柄と組合の目指す基本的な方向について理念も交えて所信を述べました。その後、来賓より祝辞をいただき、祝電が披露されました。

総代会の議長には本谷昌平さんが選任されました。

議事終了後、今北副組合長が閉会のあいさつを行いました。

通常総代会提出議案

- 【議案第1号】令和6年度決算関係書類及び剰余金処分案について
- 【議案第2号】令和7年度事業計画について
- 【議案第3号】令和7年度借入金金の最高限度の決定について
- 【議案第4号】各種手数料率について
- 【議案第5号】令和7年度貸付金最高限度決定について
- 【議案第6号】余剰金の預入れ先金融機関の決定について
- 【議案第7号】役員報酬の決定について
- 【議案第8号】定款等の一部変更について
- 【附帯議決】

令和6年4月から 相続登記の申請が義務化されました

森林所有者の皆様へ

あなたがご持ちの森林の土地の相続登記はお済みですか？

・令和6年4月から、相続によって不動産を取得したことを知った日から3年以内に、相続登記の申請を行うことが義務になりました。

・法施行より前に相続した不動産も、義務化の対象です。

・「相続人申告登記制度」により、早期に遺産分割をすることが困難な場合には、申請義務を簡易に履行することができるようになります。

お問い合わせ先
制度や手続きの詳細については、法務省 Web サイトをご覧ください。



購買コーナー ぜひお立ち寄りください。

印南事業所でも販売しています。



職場における熱中症対策が義務化 6月1日から

本年6月1日から、職場における熱中症対策が義務化され、紀中森林組合でも体制整備や手順作成を進めています。義務化の背景としては近年、猛暑の影響で職場での熱中症発生リスクが高まり、特に屋外作業において熱中症による死亡災害が増加していることがあげられています。

組合員の皆様も予防・対策にこころがけてください。

木材市況 (龍神木材共販所)

長さ (m)	径級 (cm)	平均単価(円)	
		すぎ	ひのき
3	14~16	12,393	16,509
	18~20	11,921	16,124
	22上	13,797	16,142
4	14~16	11,676	16,500
	18~22	12,769	17,194
	24~28	13,074	18,328
	30上	14,886	40,901
6	14~16	16,973	28,000
	18~20	16,000	-
	22上	17,141	23,000

令和7年6月12日

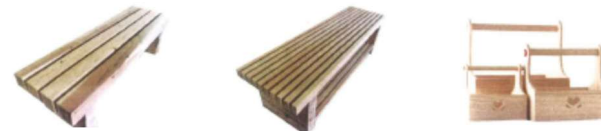
求人案内・情報に関するお問い合わせ

担当：代表理事専務 中 敬男
TEL:0738-54-0701 Mail:naka@kichu-forest.com

和歌山・紀中の森の恵みを全国に

「印南町・日高川町」ふるさと納税 返礼品

正角材ベンチ スリット型ベンチ バスケット



加工センターでは、「たんころいす」「まき」「いろいろな木工製品」などの製作も行っています。原木や背板も扱っていますので、皆様のご利用をおまちしています。

(加工センター長 中敬男 工場長 栗田正治)

職人がひとつひとつ手作業でつくった返礼品は、ほのかな木の香りや温もりが感じられると好評です。

森林整備に関するお問い合わせはこちらへ

TEL 0738-54-0701
FAX 0738-54-0422
担当 業務課 杉谷係長 楠 係長 西川係長

担当者が不在の場合がありますので、来組の際は事前のご連絡をお願いします。
営業時間 8時30分～17時30分

第9回 通常総代会

事業報告と事業計画の概要

令和6年度事業経過報告【概要】

前年度までの不安定な社会情勢や原材料の高騰、円安の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症が令和5年5月に5類へ移行したことにより、経済活動の制約が解消され、回復の兆しが見られました。本年度もその流れを受け、経済社会活動のさらなる正常化を目指し、林業事業の推進を図ります。令和6年度の活動においては、以下の点に重点を置いて活動を展開していきます。

- ・素材生産量は合併当時の目標である10,000m³を達成しました。
- ・林業従事者担い手育成の充実については、現業職員2名、加工職員1名、事務職員1名を採用し若返りを図りました。
- ・「働く人の安全と健康の確保」及び「適正な労働条件の維持・改善・向上」に取り組み一定の前進がありました。
- ・紀中流域の林道新設として、3市町の稜線を通る「林道日高中央線開設事業」が今年度から実施されました。森林組合としては、木材などの輸送がスムーズになり、生産性の向上、紀中流域の林材業活性化に果たす役割は大きいと期待しています。
- ・森林整備事業では、組合員各位のご理解、ご協力と共に現業職員の努力により、取扱事業費は計画額どおり実行でき、今年度も黒字を計上することが出来ました。
- ・ユーカリ栽培管理業務では、出荷本数は計画を上回り、順調に成果を収めることが出来ました。
- ・林産事業では、取扱量の増加に取り組み、森林所有者への伐採時期の見直しなどの営業活動を行い、素材取扱量は計画を大幅に上回る成果を出し、山主還元に貢献しました。

材・マキ等が増加し土木資材が減少した結果、販売量は微増、販売額は増加しましたが、収支では、人件費・修繕費の膨らみ等から直接収支の黒字化は達成出来ましたが改善目標を少し上回る結果に止まりました。しかしながら、自組合事業からの原木調達が促進され加工での自給率約80%を達成しました。これからも、自らの山からでた林材を活用し生産コスト縮減、山主還元に努め循環型林業を推進し黒字に向けた取組を継続してまいります。

- 実績報告としては
- ・木材生産部門
皆伐9,282m³・搬出間伐1,158m³
 - ・加工部門
梱包材を中心に1,281m³の製造販売
 - ・森林整備部門
植栽15,03ha、下刈り26,13ha、切捨間伐22,91ha
 - ・日高川町森林環境譲与税請負事業
切捨間伐68,3ha
 - ・公社・森林整備センター請負事業
歩道整備1,680m、切捨間伐56,2ha
 - ・ユーカリ栽培管理
5,78haの栽培管理を行いユーカリ枝葉
 - ・828本の出荷を行いました。
 - ・緑育事業
和歌山県内29校で森林学習、体験学習を行いました。
- 以上、諸事業の遂行により、当期剰余金を計上できましたことは、職員・現業職員の努力の賜であります。組合員各位のご協力と、ご指導・ご支援賜りました和歌山県、日高川町、印南町、関係機関の皆様深く感謝申し上げます。

令和7年度事業計画【総括】

「人と山を守る」をスローガンに森林のもつ公益機能を大切にし、森林の守り手として、地場産業として地域を維持する林業の担い手としての自覚をもって、組合員の皆さんに信頼される開かれた組合経営を目指します。

1. 「働く人の安全と健康の確保」及び「適正な労働条件の維持・改善・向上」に取り組みます。
2. 「Forest 紀中森林組合ビジョン 2030」に定める「10年後の夢・目指す姿」の実現に向け取り組みます。
3. 3,500haを目標に森林経営計画の樹立に取組み、施策の集約化を目指します。
4. 国有林及び和歌山県等が発注する森林整備事業の入札に参加するほか、組合員所有林の森林整備事業を実施するとともに、森林研究・整備機構 森林整備センターとの分収造林事業を実施します。

5. 森林環境譲与税や森林経営管理制度により地域の森林管理における市町村の役割が高まっており、制度が円滑に進むよう、日高川町・印南町が実施する対象地の選定や森林所有者への意向調査への協力等、引き続き森林の適切な整備に向け取り組みます。
6. 管内のスギやヒノキの人工林の多くが本格的な利用期を迎えており、「伐って」「使って」「植える」という循環型林業の確立を目指します。

7. 加工事業について、令和6年度新たに3年間の収支改善計画を建て目標を達成します。
- 更に、自給率を高め原木調達の促進、生産コストの縮減、山主還元に努め黒字に向けた取り組みを実施します。

※ 以下、部門別は一部省略します。
全文は、本所、事業所に備え付けている
総会資料をご覧ください。

【指導部門】

1. 「経営改革」に取り組みます。
2. 「森林管理体制」の充実に取り組みます。
3. 低コスト施策の提案を行い林業経営の持続を図ります。
4. 組合員への情報の提供としてホームページの活用及び年に2回広報誌を発刊します。

【販売部門】

1. 効率的な事業運営を目指し、系列組織（森林共販所）並びに加工センターを拠点とした直販による民間取り引きの推進に努めます。
2. 間伐材の利用促進がSDGsに貢献することから、公共施設等の木造化推進と併せ、公共土木事業等への利用啓発に取り組みます。

【加工部門】

1. 梱包材の生産を中心として、積極的な生産出荷を行い、組合員より出荷される原木小丸太を有効活用し、山主還元に取り組みます。
2. 効率的な生産を目指すとともに、組合員の協力を得て原木の安定仕入に努めます。
3. 製材品の更なる単価アップと、製品の絞り込みを進め、効率化を図ることにより収益性の高い製品を中心に継続して取り組みます。

【森林整備部門】

- （森林整備）
1. 造林保育事業を推進します。
 2. 治山事業に積極的に取り組みます。
 3. 建設事業（林道・町道他）の維持補修を実施します。
 4. 植生の再生を図るため、皆伐事業を積極的

日高川町の新しい制度紹介
林業新規就業者に支援金

【概要】

日高川町の林業を支える人材を確保し、将来の担い手育成及び林業の振興を図るため、町内の林業事業体に就業し現場作業員として就業された方に対して支援を実施します。

3年間で、町内の者には最大100万円、町外の者には最大80万円が交付されます。

※支援要件等についてのお問い合わせは、日高川町役場林業振興課、紀中森林組合にお問い合わせください。

森林組合で働く方 募集中

お問い合わせは組合事務所まで

【利用】

1. 治山事業他、公社造林地等測量調査を実施します。
2. 東京都の受託事業として、ユーカリ栽培管理、供給業務を積極的にを行います。
3. 森林GISシステムを整備し、森林施業の最効率化を図ります。
4. 緑育事業を推進します。
5. 森林保険の普及と加入促進に努めます。

（福利厚生）
林業労働の「安全衛生」、「適正な労働条件の維持・改善・向上」の徹底を図ります。

（購買）
林業機械等、造林用苗木、林業用薬剤、肥料等販売を促進します。

（金融）
組合員の事業推進を図るための制度資金を推進します。

【管理部門】

1. 役職員一体となって事業量の確保、運営の効率化、財務の健全化に努めます。
2. 売掛金の早期回収に努め、資金運用の効率化を図ります。
3. 職員のコンプライアンス意識の徹底を図ります。
4. 林業労働力の育成確保

（1）有能な森林組合スタッフを育成確保し、役職員の意識改革と資質の向上を図るための研修会等を開催します。

（2）県林業労働力確保支援センターと連携し、緑の雇用事業の活用を含め、新規就業者の確保に取り組みます。

5. 林業労働安全衛生活動の推進

森林組合労働災害防止協議会、林業防災防止協会と連携し、「林業死亡災害撲滅運動」並びに「ゼロ災運動」に積極的に取り組みます。